

文化祭!

今年も感動をありがとう

体育大会!



3年生

「生きる」をテーマに

チャレンジした三年



見よ, この雄



堂々の入場行進



2年生

楽しい演奏もありました

大和浜の皆様のおかげで 今年度も
棒踊り・なぎなた踊りの伝統文化披露



動きも心も一つに!!!
group activity



全員合唱

笑いあり涙ありの本

1年生



美術部渾身のスローガン!



80mハード

2名の保護者の方に行事の感想を書きいただきました。

文化祭感想

文化祭は、どの学年の発表も子ども達の頑張りを感じられ素晴らしい。のびやかであり堂々とした姿は、ひとりひとりの成長と可能性が見えて嬉しかった。子ども達自身もここまでできると思っていたらどうか。先生方の御指導に心から感謝したい。学校、地域の方々、保護者のあたたかいつながりも礎となり将来へつながっていくことだろう。自身が参加した保護者合唱では熱い指導者にどんどん引き込まれ、とても楽しかった。歌好きな皆さん、来年は数で子ども達を圧倒しましょう。

福本 剛敏

保護者感想

体育大会感想

集団行動や、応援団の凄さを、常々、耳にしておりましたが、正直、中学生になると、ここまで子供達は、自立するのかとまじまじと子供達の成長を、我が子を見るように実感したことを今でも思い出します。一番心打たれたことは、応援団でした。今年で中学生生活最後の三年生の紅白団長、応援エールは、初めて見た体育大会でしたが、胸が熱くなり、涙をぬぐったことを今でも思い出します。

二年生、一年生は、卒業する三年生の背中を見て、親にはわからない、子供達だけの絆や想い、伝統を体育大会に残していくのかと、来年も子供達のパワーと感動を感じたいと思います。

稲元 太士

「我が家の教育の日」

毎週火・日曜日

親子で読書(30分以上)

心の栄養もばっちりですね

親にとっても辛抱の日・・・!?

毎週火・木曜日

ノーテレビ・ノーゲームデー

この企画、いいなあ!!

毎週土・日曜日!

新聞・TV ニュースの中から一つ取り上げて各々の考えを話し

今年度も PTA 生活指導部で「我が家の教育の日」として各ご家庭でさまざまな活動に取り組んでいただきました。御協力ありがとうございました
取組を紹介いたします



PTA新聞づくり PTA各専門部の取組 あいさつ運動



よい紙面をつくろうと話していました！

総務部

写真のコメントは総務部で協力して考えました！楽しんでいただければ幸いです。

全体



村PTA研究大会

子どものことを語り合うのは実に楽し

今年度の大和村 PTA 研究大会では、グループ討議の時間を設定しました。PTA 活動について情報交換するなど貴重な時間となりました。PTA 活動活性化のためにも、さらに会員の出席率を上げたいもので



大きなあいさつで、さわやかな一日のスタートを！

生活指導部

家庭学習の充実に向け、「学習計画&実行表を活用した取組」と「親子10分学習タイム」の推進を行いました。下は保護者と生徒の感想を抜粋したもので

☆ 学習への取組についての振り返り

生徒の反省	5教科はどれも目標時間より多く勉強することができた。一方で、保健と家庭は勉強する時間が短くなってしまった。1日平均で5時間程度勉強したことになるから、量はこなせられるようになったと思う。2年生では質を高めていきたい。
保護者から一言	テスト勉強しかりできて良かったと思う。 2年生ではもっと難しくなると思いますが、しっかりと頑張っていきたい。



体育大会のPTA種目への参加協力



奉仕作業



保健体育部



レクリエーション大会



家庭教育学級



文化祭での合唱



子どもたちを前にちょっぴり緊張気味の保護者



体育大会反省会

汗をかいた分、飲むビールは最高!!

小物づくり講座



子どもに負けじと熱が入って・・・

思いやり



大和中学校 校長 田淵 武文

今年の村PTA研究大会で、大和中の子どもたちには「他人を思いやる雰囲気がある」とお褒めの言葉を頂きました。舌鋒鋭く、学校経営の様々な課題を問い質すでなく、本校のいいところを見だし、それを評価して頂く姿勢に温かい「思いやり」を感じることでした。

本校は、平成二十八年度より、地区の人権教育の研究指定を受け、「自分を大切にするとともに、他の人の大切さも分かる。」取組を行っています。玄関をくぐると宮澤草二の「こころ」はだれにも見えないけれど「こころづかい」は見える。「思い」は見えないけれど「思いやり」はだれにでも見える。で始まる詩が揭示してあります。また、オープンスペースには、級友への感謝の気持ちを書いた花びらで構成される「サンクスフラワー」が咲いています。教育課程でも、人権を意識した取組を行っており、子どもたちの心にも、自他共に大切にされる人権意識が芽生えつつあります。

ところで、人生において大切なこととは何でしょうか。いい学校に入って、いい会社に就職し、高収入を得て、安定した生活を送ることでしょうか。鳥口カレンダーには「銭金(ずいんかね)ぬ有(あ)ていん 物(むん)豊(ゆた)か有(あ)ていん 心(こころ)から 友(とし)に 及(およ)びならん」(銭金があるよりも、物が豊かであるよりも、心から信頼できる友を持つことに優る物は無い。)と昔からの教えが掲載されています。「周囲の人に「思いやり」を持つて接し、信頼の絆を築きなさい。」ということですが、端的に言えば、「人は宝」です。「思いやり」とはキリスト教の「愛」や仏教の「慈悲」等、人類を幸福にするためのバックボーンとなる一語ではないかと思えます。まずは、身近な日々の生活から、「思いやり」を形にしてみれば如何でしょうか。

PTA 活動を 終えて

PTA 生活指導部長 山下 宗範

今年度のPTA生活指導部長を務めさせていただきました山下です。皆様の協力によって無事に終了する事ができて一安心している次第です。この場をお借りして心より御礼を申し上げます。ただ、私の力不足で皆様に迷惑をかけていないか心配ですが、無事に終わる事ができたので御了承下さい。最後にこれからも皆様の協力によって大和中学校を盛り上げていける事を祈念し挨拶とさせていただきます。一年間ありがとうございました。



PTA 総務部長 藏 正

総務部長に就任して何もしないまま、1年が終わろうとしている。何をしたらいいのか分からなかった。とにかく、何もなかった。親と子のコミュニケーションについては、村や集落の行事で共に企画し参加することで、自然に深まり、保護者間の連携も同様に強化される。PTA活動は、それでいいと、思っていた。終わりになって、教師との連携は、どうだったのかと反省する。先生方が、それぞれにどんな教育方針を持ち、どんな気持ちで、子供達と接しているのか、普段から語る機会がないと感じることのできない事だと、今頃考えている。先生方と語る機会、かしまらずに語る機会、飲みゆに会の機会を増やしたい。



PTA 会長 勝 健一郎

早いもので、PTA会長という役職を務めさせて頂いて一年が過ぎようとしています。この一年間大きな事件、事故等もなく、行事等滞りなく終了出来た事は、ひとえに会員の皆様の御協力のおかげだと心から感謝申し上げます。さて、子育ては親業だと言われますが、1月の村PTA研究大会時の意見でもあったように「保護者がお手本にならないといけない」ということを肝に銘じて、私自身も勉強しながら、親業に頑張っていきたいと考えています。一年間どうも有り難うございました。



PTA 保健体育部長 政村 勇二

今年度の保健体育部長を、微力をかえりみず、元平前部長の範を見習い、何とか重責をまっとうできた事は、教職員の皆様や保護者の皆様の協力があったからこそであり、感謝の気持ちでいっぱいです。体育大会やレクリエーションバレーでは、子ども達の一生懸命頑張っている姿に感動し、子ども達の成長が垣間見える1年間を大和中PTA会員の皆様と共有できた事を併せてお礼申し上げます。1年間ありがとうございました。



編集後記 日々成長していく子供達を見守り、早、卒業の時期となりました。新設中学校になった時から始まったPTA新聞も、6年を過ぎようとしています。生徒達のいきいきとした表情や保護者の一喜など紙面を通して心の通ったものになった新聞は、大和中の財産の一つになったのではないのでしょうか。PTA新聞を作成するにあたり、先生方や会員のみなさまにご協力頂きながら、又、一つ一つの行事を最高の思い出に仕上げようと作成しました。一年間ありがとうございました。